

「原子力被災１２市町村における農業者に対する EC を活用した販路確保・
拡大支援事業に係る業務運営支援および販促物デザイン支援」仕様書（補足）

○工数について

本事業における工数については、過去の業務実績、2025 年度に予想される業務量等を踏まえ、年間で以下を想定している（コンサルタント級とアシスタント級の工数の合計）。

1. EC プラットフォームの提案 100 人時
2. 集客施策・販売促進等の提案と支援 100 人時
3. EC プラットフォームにおける出店から出荷までの一連の工程の支援 120 人時
4. EC 開設後の売上拡大に向けた分析 130 人時
5. 直売所・道の駅等を使用する POP 等の販促物のデザイン作成 200 人時

※支援想定数

補助対象となる農業者数は年間で EC 支援・販促物作成各 10 者程度を予定、EC 支援についてはそれぞれのステータスにより以下の支援件数を想定している。また、デザイン作成については 10 件×20 人時程度を想定している。

- ①EC プラットフォームの提案：10 件程度×10 人時
- ②集客施策・販売促進等の提案と支援：5 件程度×20 人時
- ③EC 開設後の売上拡大に向けた分析：5 件程度×24 人時
- ④EC プラットフォームにおける出店から出荷までの一連の工程の支援：5 件程度×26 人時

ただし、以下の点について留意すること。

- ・上記の工数・支援想定数はあくまで「参考」として提示するものである。「上記工数どおりの提案を行ったかどうか」は加点要素とならないので、提案者の創意工夫、業務の力点等を踏まえご提案・お見積りいただきたい。
- ・契約締結以降、委託期間中の事情の変化等により、ご提案いただいた各業務の工数は変化することがある（例：業務 1 の要支援件数が増えたため、業務 1 の工数を増やし、その代わりに業務 3 の工数を減らす）。

○経費について

本業務にあたって、打ち合わせ等の出張に関わる旅費や日当については、必要経費として見積もり内容に含めること。

以上